Beyond Angiography Japan X IX

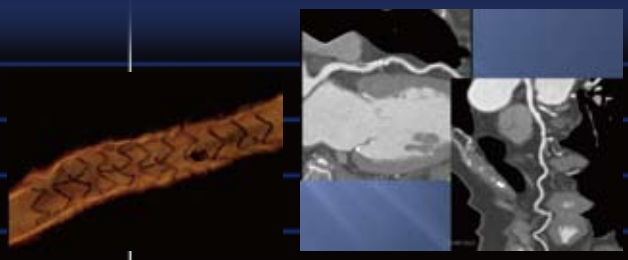
PCI optimization by physiology and coronary imaging

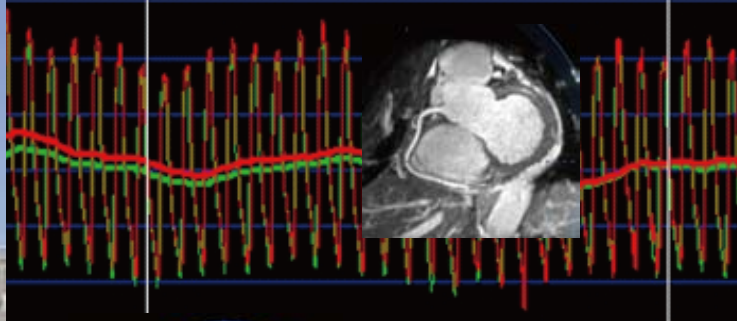
日時 2014年3月20日(木) 13:00~20:00

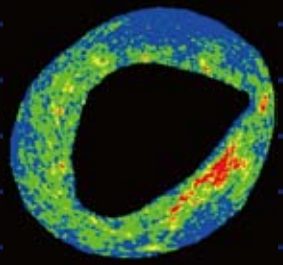
会場 コンフォレンススクエア エムプラス 10F グランド

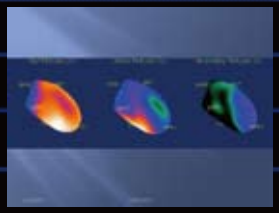
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F TEL 03-3282-7777 FAX 03-3287-5925

会長: 松尾 仁司(岐阜ハートセンター) 会費: 3,000円









http://www.visitech.co.jp/baj/19/index.html

日時 2014年3月20日（木） 13:00〜20:00

会場 コンフォレンススクエア エムプラス 10F グランド

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F　TEL 03-3282-7777　FAX 03-3287-5925

PCI optimization by physiology and coronary imaging

「Beyond Angiography」は，米国でCleveland ClinicのNissen教授・Stanford UniversityのYock教授らが中心となって発足した会で，日本でも1996年にBeyond Angiography Japanが発足し，今回で第19回目を迎えることとなりました。

本会では，血管造影法の限界を補完し得る新たな診断技術である血管内エコー法・血管内視鏡・血管内ドプラー法・冠内圧法・OCT／OFDI・超音波組織性状診断法（Virtual Histology・IB-IVUS・iMAP）に加え，非侵襲的診断法であるMSCTやMRI等を取り上げてきました．それらの科学的根拠・臨床的有用性および安全性などについて詳細に検討し，毎回の発表や討論を通じて最新の知見が紹介され，本領域の発展に大きく貢献してきました。

第19回を迎える本会のテーマはPCI optimization by physiology and imagingとしました。欧米で施行されたFAME、FAME 2試験では、虚血診断による治療適応の決定、治療病変の選択がPCIの予後を改善することを示しました。また冠動脈イメージングモダリティーを使う事によるステントの至適拡張が、治療後の長期予後を大きく改善することも示されています。現在欧米で企画されている多枝疾患を対象としたバイパスとPCIの無作為比較試験SYNTAX II 試験でのPCI群は、FFR、iFRで虚血のある病変を選択し、各種イメージングモダリティーでステント留置の最適化を確認するプロトコールが選択されています。

第１部では“PCI optimizationのためのnew technology”をセッションテーマとし、CT perfusion、新世代半導体SPECT、OFDI、OCTおよびNIRS-IVUS（近赤外線分光法）など興味深いテーマについて討論する予定です。また第２部では“PCI予後改善のための病変選択”と題して、討論します。また第３部では症例検討会を行います。皆様の日常臨床において経験された冠内圧、血管内イメージング、非侵襲的イメージング等25症例のご応募をいただきました。全ての症例が興味深いものでしたので口述発表以外にポスター掲示を行うことに致しました。発表者・参加者が一体となっての熱い意見交換の場にしたいと思いますので，多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

当番世話人
松尾　仁司（岐阜ハートセンター）

プログラム

13:00-13:05　Opening Remark　鈴木　孝彦（豊橋ハートセンター）

第1部 PCI optimizationのためのnew technology

13:05-13:30　CT perfusionの最新テクノロジー
座長：五十嵐慶一（北海道社会保険病院）　演者：北川　覚也（三重大学医学部）
共催：シーメンスジャパン株式会社

13:30-13:55　New technology for next step
座長：鈴木　孝彦（豊橋ハートセンター）　演者：井口　信雄（榊原記念病院）
共催：日本バイオセンサーズ株式会社

13:55-14:20　OFDIの最新の知見
座長：新家　俊郎（神戸大学医学部附属病院）　演者：日比　潔（横浜市立大学市民総合医療センター）
共催：テルモ株式会社

14:20-14:45　OCTの最新の知見
座長：上村　史朗（奈良県立医科大学）　演者：志手　淳也（大阪府済生会中津病院）
共催：セントジュードメディカル株式会社

14:45-15:10　NIRS-IVUS（近赤外線分光法）
座長：本江　純子（府中恵仁会病院）　演者：加藤　浩司（日本医科大学）

15:10-15:15　休憩（5分）

Coffee Break Session

15:15-15:35　Coffee Break Session①　PCI患者における抗血小板療法の再考
座長：川口　克廣（小牧市民病院）　演者：上妻　謙（帝京大学）
共催：サノフィ株式会社

第2部 FFRを極める

座長：天野　哲也（愛知医科大学）
　　松尾　仁司（岐阜ハートセンター）

15:35-15:50 FFRの概念とangio、IVUS、OCT
　　蔵満　昭一（小倉記念病院）

15:50-16:05 FFR based coronary interventionのevidence（LMTD,multi-vessel)
　　野崎　洋一（北光記念病院）

16:05-16:20 FFR based coronary interventionの実際 (Diffuse lesion, tandem lesion)
　　藤田　　博（京都第二日赤病院）

16:20-16:35 non-flow limitting vulnerable plaque：FFRでのDeferは妥当か？
　　久保　隆史（和歌山県立医大）

16:35-16:50 Future perspective of physiology based coronary intervention
　　田中　信大（東京医科大学）

16:50-17:20 総合討論（30分）

共催：セントジュードメディカル株式会社
　　ボルケーノジャパン株式会社

Coffee Break Session

17:20-17:40 Coffee Break Session②　　抗血小板療法と消化管出血
座長：寺島　充康（豊橋ハートセンター）　　演者：阿古　潤哉（北里大学）

共催：アストラゼネカ株式会社

17:40-18:00 休憩（20分）

第3部 Case Competition　※発表10分、討論10分

18:00-19:00 座長：川崎　友裕（新古賀病院）
　　佐久間　肇（三重大学医学部）

Angina pectoris without significant coronary stenosis
- functional evaluation beyond (CT) angiography; an approach from MSCT -
　　伊藤　　剛（名古屋市立大学）

進行の程度の異なる非責任病変を、非侵襲的イメージング（CT・MRI）と血管内イメージング（OCT・血管内視鏡）にて観察した一例―MRI上、顕著な信号上昇を伴った非責任病変の意義―
　　松本　有司（医療法人滴水会吉野病院）

分岐部病変でのステントストラット拡張後のステント変形～3D構築OCTからの検討～
　　栗山　根廣（宮崎市郡医師会病院）

19:00-20:00 座長：佐藤　匡也（秋田成人病医療センター）
　　園田　信成（産業医科大学）

Fractional Flow Reserveが過小評価した左冠動脈主幹部病変の一例
　　杉原　英和（新行橋病院）

FFR Guided Percutaneous Coronary Intervention to Coronary Stenosis with Coronary Artery-Pulmonary Trunk Fistula
　　大谷　速人（聖隷三方原病院）

急性心筋梗塞を発症した若年女性の川崎病によると思われる冠動脈瘤をOCTと血管内視鏡で観察した一例
　　清家　史靖（愛媛県立今治病院）

20:00 Closing Remark　　鈴木　孝彦（豊橋ハートセンター）

Case Copmetiton優秀賞　会場審査で優秀演題を表彰します。

ポスター掲示

P001 **急性期PCIは冠動脈解離を残しPOBAのみで終了し、慢性期に内腔に突出するフラップ様の特徴的な像を呈した急性前壁中隔心筋梗塞の1例**
野路　善博（福井県立病院）

P002 **SPECTでは心筋虚血陰性であったが、ATP負荷心筋CT perfusionにて心筋虚血陽性と評価されPCIを施行した一例**
植木　康志（相澤病院）

P003 **重複病変の機能的重症度評価においてpredicted FFRの測定が有用であった3症例**
谷垣　　徹（京都第二赤十字病院）

P004 **二核種時間差投与負荷試験により虚血病態を評価し得た傘寿を超えて不安定化した微小血管狭心症の2例**
田中　　健（江戸川病院）

P005 **拡張に難渋したcalcified in-stent restenosisの一例**
堀江　和紀（仙台厚生病院）

P006 **繰り返す右冠動脈stent fractureによる狭窄に対してCABGを検討する際左前下行枝に対してもバイパスグラフトが必要かFFRにより判断しえた1症例**
沼崎　　太（士別市立病院）

P007 **左前下行枝・右冠動脈の狭窄病変をFFR・OCT・IVUSを用いて評価した狭心症の一例**
外間　洋平（東京医科大学病院）

P008 **塩酸パパベリン冠注によるFFR計測時、Torsades de Pointes型心室頻拍を来たし、ニコランジル追加冠注が有効であった一例**
樫山　国宣（産業医科大学）

P009 **腎灌流低下を伴う移植腎動脈狭窄に腎動脈stent留置術が有効であったと考えられた一例**
古賀　敬史（日高病院）

P010 **Myocardial bridgingにより心筋虚血を発生した症例。-冠内圧測定からその発生機序を考察する**
塩野　泰紹（和歌山県立医科大学）

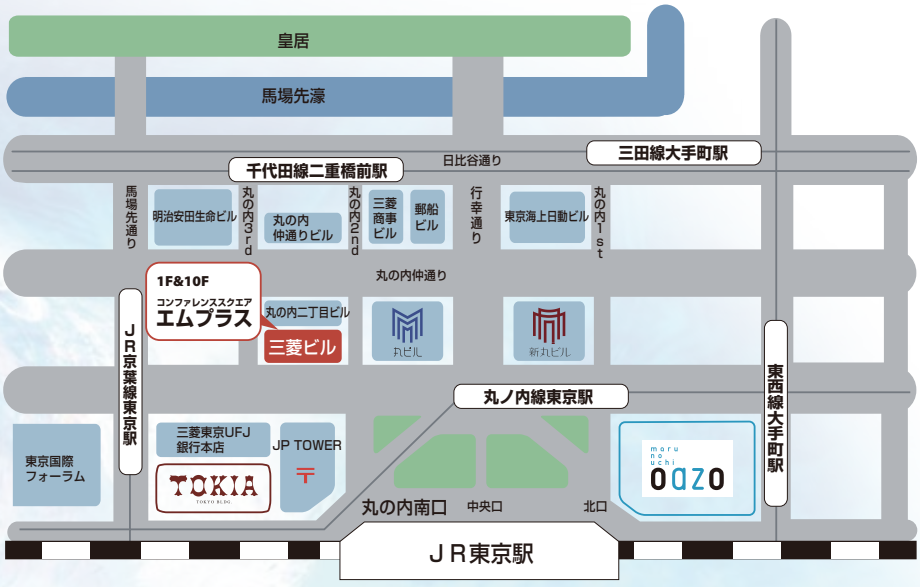
P011 **遅発性ステント血栓症後にIABP依存的な状態となり治療に苦慮した一例**
藤原　敬士（岩国医療センター）

P012 **LAD入口部病変の治療において苦慮した一例**
石原　弘貴（一宮西病院）

ポスター掲示優秀賞
投票していただきもっとも票の多かった演題を優秀ポスター賞として表彰します。
投票時間：12:50～18:00

コンフォレンススクエア エムプラス
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2三菱ビル10F
TEL 03-3282-7777　FAX 03-3287-5925

アクセス
JR東京駅の丸の内南口を出た
JP Tower（KITTEビル）正面道路向かい側の
COACHのお店があるビル

JR
「東京駅」（丸の内南口）…… 徒歩約2分
京葉線「東京駅」10番出口より直結

地下鉄
丸ノ内線「東京駅」地下道経由 …… 徒歩約3分
千代田線「二重橋前駅」4番出口 …… 徒歩約2分
都営三田線「大手町駅」D1出口 …… 徒歩約4分
東西線「大手町駅」B1出口 …… 徒歩約6分